

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
鍼灸科											
はり実技 4											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	必	種別	実技	時間数	45	単位	1
担当教員	小堀孝浩			実務 経験	有	職種	鍼灸師				
授業概要											
臨床において鍼施術をどのように行うか、部位別、疾患別に実習します。											
到達目標											
解剖学的知識を復習して、全身の筋肉や神経などをイメージしながら触診・刺鍼できるように修練し、低周波鍼通電療法の基本的な方法を習得することを目標とする。また、鍼通電療法の臨床現場での応用についても学ぶようにする。											
授業方法											
現代医学的な診察法の基本を復習し、鍼灸施術に活かすための診察の基礎を学ぶ。診察の仕方や評価法を練習し、体得する。提示された症例をもとに、診察の模擬授業を行い、診察力と対応力を身につける。☒授業に臨むにあたり、予習・復習をすることが大切である。予習をすることによって、授業中にすぐ身体が動くように準備しておくこと、復習することによって、自分なりに振り返りや課題を見つけることが重要である。											
成績評価方法											
期末試験を中心に平常授業での態度、課題提出状況などを加味して評価する。											
履修上の注意											
授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。											
教科書教材											
担当教員が資料を作成し、毎回配布する。											
回数	授業計画										
第1回	肩上部の鍼通電療法②										
第2回	頸部の鍼通電療法①										
第3回	頸部の鍼通電療法②										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
鍼灸科	
はり実技 4	
第4回	肩甲間部の鍼通電療法①
第5回	肩甲間部の鍼通電療法②
第6回	肩関節部の鍼通電療法
第7回	復習の時間・臨床現場について②
第8回	前腕屈筋群の鍼通電療法
第9回	前腕伸筋群の鍼通電療法
第10回	上肢の末梢神経への鍼通電療法
第11回	顔面神経と顔面部への鍼通電療法
第12回	皮下結合組織への鍼通電療法
第13回	下肢の末梢神経への鍼通電療法
第14回	関節部への鍼通電療法
第15回	腰痛

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
鍼灸科	
はり実技 4	
第16回	腰痛
第17回	腰痛
第18回	腰下肢痛
第19回	腰下肢痛
第20回	腰下肢痛
第21回	腰下肢痛
第22回	腰下肢痛
第23回	1年のまとめ・症例検討と実技
第24回	
第25回	